

# 八 軒 北 小 学 校 教 育 目 標

◎人間性豊かな 心身ともに健康で 実践力のある児童の育成

- 1 自ら考え、正しく判断できる創造的な子
  - ・創意をもち、科学的・合理的に考える子
  - ・落ち着いて思慮し、価値判断を誤りなくできる子
- 2 自他の敬愛と品性ある生活態度を身につけた子
  - ・明るく素直な心で、互いに親しみ合う子
  - ・礼儀をわきまえ、節度ある生活に努める子
- 3 強い意志力をもち、自己制御のできる子
  - ・常に希望をいだき、自主的に生活する意志の強い子
  - ・困難にくじけず、最後までやり抜き、責任を果たす子
- 4 生命を尊重し、気力・体力を育てる子
  - ・生命を大切にし、安全に気をつける子
  - ・運動や仕事に主体的にとりくみ、継続していける子

## 児童の目標

◎私たちは、豊かな心をもち、たくましく伸びていきます

- 1 自分で考え、くふうする子
- 2 礼儀正しく、おもいやりのある子
- 3 進んで実行し、やりぬく子
- 4 体をきたえ、たくましい子

---

## 校章のころ

---

開拓の鋤に命をかけた人々によって開拓された八軒。そのたくましい開拓の心を引き継ぎ未来に向かって個性豊かに伸び伸びと育つことを願っている。

- 十字の光は、本校教育目標の示す知・情・意・体を表している。
- 全体として八方に輝く光は、八軒の八を意味している。
- 中央は八・北。つまり八軒北小学校の子どもたちを表している。周りの二重の輪は、みんな仲良く共に学ぶことを意味している。



## 校 木 『いちい』

「いちい」は、北海道の庭園木の主流をなすものであり、また、盆栽用としても尊ばれている樹である。材は密で狂いが少なく、建築木・彫刻材・細工物としての価値も高い。

また、「1位」の字にあるように、自分の才能の中で、何か一つ他人より誇りに思えるものを身につけることは、自信につながり他の力に転移できる影響力をもつこともできる。

萌芽性が強く樹冠はこんもりと茂り優美であり、どんな刈り込みにも対応できる幅広さをもっている。

さらに、北海道の厳寒期にも耐え常緑樹を保つ姿は、まさに『豊かな心を持ち、たくましくのびていく』という本校児童の指標にも合致している。